

(国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会)

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査報告(中間報告) 要旨

本調査会は、第百八十四回国会、平成二十五年八月七日に設置され、三年間の調査項目を「デフレからの脱却と財政再建の在り方など経済状況について」と決定した。

二年目は、調査項目のうち、「経済の再生と財政再建の在り方」について調査を行うこととし、参考人から意見を聴取し、質疑を行うとともに、政府及び日本銀行から説明を聴取し、質疑を行った。続いて、委員間の意見交換を行った後、これまでの調査を調査報告書(中間報告)として取りまとめ、去る六月十二日、議長に提出した。

同報告書では、経済の好循環で本格的な景気回復、高齢化・人口減少社会における成長戦略の推進、累積債務問題の解決に引き続き取り組んでいく必要があるとの認識の下に、量的・質的金融緩和の出口政策に係る検討の着手、内外市場の信認を得られる財政健全化計画の策定、潜在成長率の底上げに結び付く成長戦略の着実な実行等について、十一項目の提言を行っている。